

## 棚田照らす夕日 玄海町の浜野浦

玄界灘に沈む夕日が、田植えて水を張った玄海町の「浜野浦の棚田」をあかね色に染めている。連日、カップルや写真愛好家でにぎわっている。

青い海と空、山の緑と鏡のように照る水田が、日没の訪れとともに刻一刻と色や表情を変える。浜野浦の棚田は戦国～江戸時代に築かれたとされ、入り江に面した谷約11.5畝に大小283枚の田が連なる。2007年には「恋人の聖地」に選ばれた。

毎年4月中旬から稲が伸びるまで、あぜ道が織り成すステンドグラスのような幾何学模様が多くの人を引きつける。  
(水山真人)

